

# JSS九州 第6回地方会

## 「超音波講演会」のお知らせ

主催 日本超音波検査学会

JSS九州第6回地方会を北九州市にて下記のように開催いたします。

近年、食生活の欧米化等による生活習慣病の増加や高齢化社会の到来および画像診断機器の進歩により発見される血栓塞栓症が増えています。その多くは突然発症し重篤な症状を呈することが多いため発症リスクが高い患者さんに対しても、塞栓源を検索し早期に発見することが予防医学の観点からも重要なことです。超音波検査は非侵襲かつ簡便に繰り返し行える検査であり、形態から血流情報までリアルタイムに評価することが可能なため、血栓塞栓症において不可欠な検査法となっています。今回「塞栓源を探る」をテーマに血栓塞栓症における超音波検査の役割についてそれぞれ専門の先生方にご講演いただきます。また、今回は第IV部に九州地方会で初めて会員の方々から的心臓・血管領域の一般演題発表も企画しております。多数のご参加をお待ちいたしております。

### 記

テーマ：「塞栓源を探る～超音波検査の役割について考える～」

日 時：2007年2月25日（日）9時30分～16時20分

会 場：新日鐵八幡記念病院 管理棟4階講堂

参加費：正会員：1,000円 非会員：3,000円

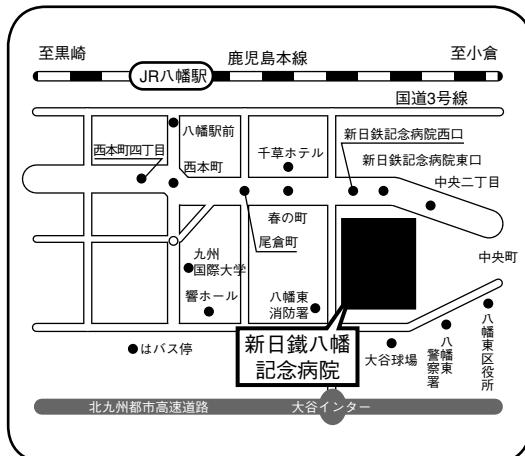
ご注意：\* 参加の事前登録は行いませんのでご了解ください。

\* 施設の収容人数の関係上、人数制限を行う場合がありますのでご了承ください。

\* 会場内のビデオ撮影は禁止といたします。

\* プログラムの都合上また食事場所等の関係上、あらかじめお弁当を申し込みされるか、ご持参いただきますようお願いいたします。（お弁当は当日も販売いたしますが数に限りがあります）

お弁当（お茶付）を希望される方は、2007年1月末日までに下記アドレス宛に施設名・お名前を記載のうえご連絡ください。お弁当代1,000円は当日徴収いたします。



### 新日鐵八幡記念病院 管理棟4階講堂

福岡県北九州市八幡東区春の町1丁目1-1

□ JR鹿児島本線「八幡駅」から

・ 西鉄バス

43番（浅野行）・54番（山路行）・56番（上重田行）  
に乗車。「新日鐵記念病院東口」まで約4分

・ タクシー 約5分

□ 西鉄バス「西本町」バス停から

1・22・90番（砂津行）に乗車。※快速はとまりません。「新日鐵記念病院東口」まで約3分

□ 北九州都市高速道路 大谷ICより約3分

■ 駐車場について

院内駐車場が使用できます（100台程度）  
使用料は300円（8時～17時）

第2駐車場は救急患者搬送用となっておりますので使用はご遠慮ください。

連絡先：〒803-8505 福岡県北九州市小倉北区金田1-3-1 KKR新小倉病院生理検査室 田中 直幸

TEL: 093-571-1031 内線403（平日16:00～17:00）

E-mail: ntanaka@jss.org（できるだけEメールでお願いします）

JSS九州 第6回地方会 プログラム

2月25日（日）

時 間	内 容
8:50~ 9:20	受 付
9:20~ 9:30	開会挨拶・オリエンテーション
9:30~11:00	<b>第I部 教育講演1「頭頸部血管病変を探る～臨床に役立つ病変の診かた～」</b> 講 師：藤本 茂（脳卒中・神経センター脳血管内科） 司 会：牟田 光明（南風病院循環生理検査室） 臨床に役立つ危険な病変の見分け方について頸部血管を中心に脳神経超音波専門医の立場からご講演いただきます。
11:00~11:10	休 憇
11:10~12:10	<b>第II部 教育講演2「深部静脈血栓を探る～超音波検査による評価のポイント～」</b> 講 師：浪崎 秀洋（済生会熊本病院中央検査センター心血管エコー室） 司 会：古藤 文香（福岡市医師会成人病センター検査部） 超音波検査で深部静脈血栓を検出した場合にどのように評価し、また臨床側に役立てるかについてご講演いただきます。
12:10~12:50	昼食・休憩
12:50~13:20	<b>ライブレクチャー「深部静脈血栓症における超音波検査の進め方」</b> 講 師：浪崎 秀洋（済生会熊本病院中央検査センター心血管エコー室） 司 会：古藤 文香（福岡市医師会成人病センター検査部） 初級者の方を対象に実際に装置を用いてご説明いただきます。
13:20~13:30	休 憇
13:30~15:00	<b>第III部 教育講演3「心原性塞栓子を探る～臨床に役立つ病変の診かた～」</b> 講 師：野間 充（九州厚生年金病院医療情報部） 司 会：宮崎 浩美（健和会大手町病院臨床検査部生理機能科） 塞栓源となり得る心臓の病態において超音波検査を用いてどう把握し評価していくべきか心臓超音波専門医の立場からご講演いただきます。
15:00~15:10	休 憇
15:10~16:20	<b>第IV部 一般演題 座 長：水上 尚子（鹿児島大学病院検査部）</b> 中野 明子（小倉記念病院検査技師部） 1. 「頸部血管エコーで椎骨動脈解離を描出できた一例」 山崎 澄江（小倉記念病院検査技師部機能検査室） 2. 「大腿静脈に発生した可動性血栓の一例」 畠中 尚美（霧島市立医師会医療センター超音波室） 3. 「採血で誘発された急性動脈閉塞の診断と治療に超音波検査が有用であった1例」 宮原 瞳（福岡市医師会成人病センター超音波室） 4. 「下肢動脈エコー検査時に足関節／上腕血圧比と膝関節／上腕血圧比を利用する意義」 田村 郁乃（福岡市医師会成人病センター超音波室） 5. 「超音波検査が有用であった孤立性左室緻密化障害の3症例」 金村 悅子（健和会大手町病院臨床検査部生理機能科） 6. 「血栓との鑑別を要した心房内腫瘍」 岡田 昭彦（九州厚生年金病院中央検査室）